

かがわ

自治連だより



Vol.21

令和2年
9月1日

発行:嘉川自治連合会 編集:広報委員会

〒754-0897 山口市嘉川4651-1
山口市嘉川地域交流センター
TEL:083-989-3956

第3期

嘉川地域づくり計画スタート

令和2年度〜令和6年度

昨年度1年間かけて検討を重ねてきました**第3期嘉川地域づくり5カ年計画**(令和2〜6年度)が完成し7月に全家庭にチラシを配布しました。皆様の感想はいかがでしたでしょうか。

今年度から変わった点をお知らせします。

◎嘉川自治連合会長 松崎 恒雄

まず、これまで名称を嘉川自治連合会(嘉川地域づくり協議会)という表現にして場面ごとに使い分けていましたが、嘉川自治連合会の名称に一本化しました。これまでの広報誌、「嘉川地域づくり協議会だより」も「**かがわ自治連だより**」とし**予算もひとつ**にしました。

次に目指す嘉川地域づくりのキャッチフレーズを「**住みたいね。嘉川 ひとよし ものよし ところよし**」とし、親しみやすく、おぼえやすくしました。このことばには、現在嘉川に住んでいる子どもや若者が、大人になっても嘉川に住みたい、中高年、熟年、高齢者は嘉川に住んでよかった、と言ってもらえるように、また、他地域の人も嘉川にすみたい!と思われるような地域づくりをという願いをこめています。

部会は今まで5つありましたが、それぞれ活動内容を検討して、**ひとづくり、環境づくり、安全づくり、ま**

ちづくりの4部会にしました。部会の事業内容についてはさらに活動の工夫をこらし、他部会からも知恵や人的支援を求めて広がりのあるものにしていきます。

新しい組織として**嘉川自主防災本部**を立ち上げ、山口市の認定を受けました。自然災害が多発している昨今、災害から命を守るために、各自治会と連携して活動していきます。

理事や部会の委員には、若い人、女性にできるだけ多く入ってもらいました。

今年度は、新型コロナウイルスのために体育祭や自治連の総会をはじめ多くの行事が中止、縮小されています。今は我慢のときです。沈静化を願いつ徐々に活動を始めてまいります。

**ホームページを
ご活用下さい!!**

「嘉川自治連合会公式ホームページ」を開設しています。下記のアドレスまたQRコードを読み取ればパソコンは勿論、スマートフォンなどでもご覧いただけます。

<http://www.kagawaj.com>

ね。嘉川

よし ところよし

得意な技術や能力、趣味や特技を持っておられる人(団体)は地域の人的な資源であり財産です。

様々な分野で頑張っておられる人を『嘉川人材バンク』(仮称)に登録し、地域活性化の一役を担って頂くことを目的に、これから5年かけて策定しようとするものです。

◎ひとづくり部会長 落合 敏行

この資源・財産を活かして『みんなの心が豊かでお互いを思いやりのある地域づくり』へと繋がりたいと考えています。楽しい健康ライフ事業は、「元気があつぷチャレンジ」として今年度で6年目となる部会のメイン事業です。健康チェックを中心に年4回開催します。先月第1回

ひとよし

事業名
すこやか子ども未来
みんなで健康長寿
楽しい健康ライフ
がんばる人づくり

人材バンク登録
『心を豊かに思いやりのある地域づくり』に一役

今年度より旧生活・環境部会は従来通りの清掃活動(11月最終日曜日)に、花いっぱい運動と東西本郷里山づくりが加わりました。花いっぱい運動は春(5月)秋(9月)に各自治会、子ども会、小中学校等々に花の苗を配布します。



東本郷の里山風景

東西本郷の里山づくりについて

◎環境づくり部会長 末岡 茂美

ものよし

事業名
美しい環境づくり



元気アップチャレンジ! (写真は昨年のも)

目が終わりました。10月健康体操、11月相原山ウォーク、2月に体力測定を行います。

ウオーキングによる日常の健康管理をおこなうため、活動量計の貸し出しも行っています。

このほか、子育て活動への支援や高齢者の生きがい活動への支援も引き続き行っていきます。

◎安全づくり部会長 長掛 実

交通空白地域の高齢者や交通弱者に寄り添う優しい交通環境をつくるため、コミタクの運行支援や買い物難民への対応について自治連合会として取り組むことになりました。

コミタクは、東江崎4地区から「まるき」と「嘉川クリニック」への2系統10便で運行していますが、利用者の減少による厳しい経営上の問題が生じています。現状の問題点や課題を整理し利用しやすい便利なコミタクとなるよう、経営が改善され将来へ継続されるよう、皆さんとともに考えながら検討してまいります。



みんなが安全に快適に

ものよし

事業名
優しい交通ネットワーク
公共インフラ整備

は、西本郷(ゆずりは)は既にコスモス畑もあり、東本郷も大蔵宮周辺にコスモス、菜の花、等々の充実化が図られています。両本郷地区を嘉川の山の手(リゾート地)としてメルヘンと癒しの地域になるよう、お手伝いをしていけたらと思います。

里山づくりには、地元の皆様方の総意が大変重要です。そして決意、熱意の三意からなります。

最後に今全世界で一番問題となっております環境問題の海洋プラスチック。嘉川の住民として何ができるのか、何をしなければならぬのか考えていきたいと思います。

住みたい ひとよしもの

また、市道の他に里道や水路(法定外公共物等)についても、地元からの要望により改良や補修の工事を、地域づくり交付金を活用して実施しています。

嘉川地域の安心・安全で住みよい環境づくりのために、地域内の道路や河川、下水道等、公共インフラの整備を引き続き行います。身近な市道で改良が必要な箇所があれば、地元自治会の要望により市へ要望し事業を推進していきます。今年度は、2路線の工事と3路線の測量設計が実施される予定です。

ものよし	事業名
みんなで安心防災	

みんなで命を守りましよう

◎自主防災本部副部長 長掛 実

嘉川自治連合会の中に自主防災本部を今年5月22日に設置しました。各地で頻発している自然災害に対し、「自分たちの地域は自分たちで守る」という連帯感のもと、地域住民の自発的な防災活動を行うために組織されました。自治会の防災活動を支援し、情報の伝達や収集を行い、地域交流センターと連携・協



興進小学校での防災学習 (写真は昨年のも)

難所だけでなく自宅内の安全な場所、親せきや知人宅など、分散避難が推奨されています。日常的に、自宅周辺に災害の危険があるかないか、災害が発生したら、いつ、どこへ、誰と、どのようにして避難するかを考えておきましょう。

自主防災本部は、自治会の自主防災組織の設置を進め、小中学生を対象にした防災学習や地域の状況に応じた防災避難訓練等、みんなで命を守る地域防災力を高め、災害発生時には皆さんの避難行動や非難生活の支援等を行い、安心して暮らせる地域づくりを推進します。

力しながら、地域防災の活動を行うものです。今年度は、コロナ禍の中で感染防止を踏まえた避難行動として、避

ところよし	事業名
ふれあい交流	
歴史文化の伝承	
嘉川らしいまちづくり	
嘉川の情報発信	

嘉川を元気に「まちおこし!!」

◎まちづくり部会長 伊藤 篤紀

嘉川では地域の風土や気候、歴史文化等を生かした「嘉川らしいまちづくり」を推進

するため「まちづくり委員会」や「嘉川美食倶楽部」・「昭和会」などが中心となり、以下のよな事業を実施しています。

●ふれあい交流事業関係

- ① コスモスウォーク(今年度は中止)
- ② 3世代交流ウォーク
- ③ ふるさと探訪ウォーク(年4回)
- ④ 八幡宮子どもみこし(今年度は中止)
- ⑤ 川西中学校と連携したあいさつ運動推進

●嘉川らしいまちづくり事業関係

- ① 嘉川文化祭総踊り(今年度は中止)
- ② 歴史文化財標柱補修と周辺整備
- ③ 嘉川のお酒「嘉穂の郷」酒米の稲刈り等
- ④ 御伊勢山登山道整備
- ⑤ 嘉川の農産物や海産物を利用した「のり鍋」および菓子類等特産品の開発

なお、今年度は「新型コロナウイルス感染拡大防止」のため、こどもみこしが中止となり、文化祭も縮小開催(屋内展示等)となりましたが、これからも地域の活性化を推進します。



「嘉穂の郷」酒米の稲刈り



川西浄化センターの見学 (3世代交流)

地域づくり活動事業 令和元年度決算及び令和2年度予算

令和元年度 嘉川地域づくり協議会収支決算

【収入の部】

単位(円)

費目	金額	摘要
地域づくり交付金	12,677,000	地域づくり交付金
自主財源	1,155,000	社協・センター活動推進費からの人件費
雑収入	55	預金利息等
	13,832,055	

収入済額 13,832,055 - 支出済額 13,830,137 = 残額(市返還額) 1,918



【支出の部】

単位(円)

費目	金額	活動内容
協議会運営	5,878,705	・事務局人件費、事務費
地域振興	1,516,993	・にこにこ・ワイワイ広場等(東本郷)の整備 ・あいさつ運動の推進 ・花いっぱい運動の推進 ・遺跡・史跡の継承と郷土学習 ・総踊り支援事業 ・地域づくり協議会広報事業 ・若者が集える場づくり事業
地域福祉	652,556	・健康や生涯スポーツへの支援 ・地域住民の交流や憩いの場づくりの推進・支援 ・高齢者が安心してできる地域づくり ・子育て支援 ・福祉に関するボランティア活動への支援 ・子どもと高齢者の世代間交流事業の推進と支援
安心・安全	703,950	・地域防災力の充実・強化 ・児童・生徒の登下校時の安全確保等対策 ・高齢者等の交通事故防止の向上
環境づくり	4,662,632	・土木工事(法定外公共物等整備事業) ・土木工事(法定外公共物等原材料支給) ・道路・河川・海岸の清掃活動、地域環境美化活動の推進
地域個性創出	415,301	・地域製品の創出と交流の促進 ・古記録・古行事・古写真等の収集と整理・保存
合計	13,830,137	

令和2年度 嘉川自治連合会収支予算

【収入の部】

単位(円)

費目	金額	摘要
地域づくり交付金	12,758,000	地域づくり交付金
助成金等	200,000	社会福祉協議会からの人件費
預金利息	0	預金利息等
繰越金	120,695	前年度繰越金
会費収入	446,000	会費1戸200円
雑収入	0	
合計	13,524,695	

【支出の部】

単位(円)

費目	金額	活動内容
事務運営	4,772,000	・事務局人件費、事務費
ひとよし	830,000	・子育て支援、児童見守り、ふるさと学習 ・いきいきサロン、老人クラブ、交通防犯講習の支援 ・元氣アップ健康教室、健康活動支援 ・ボランティア組織等の支援、人材育成
ものよし	5,846,000	・花いっぱい運動、里山づくり、地域の清掃活動 ・自主防災組織支援、小中学生の防災学習等 ・交通弱者対策の研究、交通安全施設整備 ・法定外公共物等整備
ところよし	1,510,000	・コスモスウォーク・三世代ウォーク、子どもみこし等 ・白河踊りの伝承、文化遺跡維持管理 ・酒造りの支援、地産料理、まちおこし研究 ・広報誌発行、ホームページの維持管理
活動運営費	566,695	・負担金、会議費、部活動費、人権学習大会
合計	13,524,695	

嘉川へUターンし、はや10年

◎三輪 秀明(市)

定年退職を機に23年間住んだ横浜を離れ、2010年正月にUターンしました。古く大きい実家の改修は大変なので、土地を別に求めビルド&スクラップで住居を建てました。実家と少し離れたので本当のUターンです(元の場所に戻ればUではなくOでしょうね)。

嘉川に戻って良かったと思うことの第一は交通の便です。新幹線や飛行機をよく利用するので本場に助かります。のぞみが停車する駅に10分程度で行け、飛行場へのアクセスが30分程度、高速道路のインターへは10分程度というようなところは全国にもあまりありません。これが人気の嘉川と言われる所以でしょうか、近隣に随分住宅が増えました。市自治会に限っても、7、8年前私が自治会長当時の戸数は68戸でしたが、現在は125戸と2倍近くに増えていきます。



「花」のカードを持っているのが私です

帰省して良かったなと思うもう一つのは、これはたまたまですが、うが、めったに開催されない行事を立て続けに観覧・参加で

きたことです。帰省翌年の11年には山口国体がありました(国体ですから次の山口大会は47年後でしょう)。15年には世界スカウトジャンボリーがありました(世界大会ですから日本での次回開催が今世紀中にあるのでしょうか)。18年6月には日本陸上競技選手権大会が、9月から11月にかけて山口ゆめ花博がありました。なかでもゆめ花博ではポランティアで「花ガイド」をやらせてもらいました。本当に楽しい経験でした。またこのような行事がないかと首を長くして待っています。



嘉川に「ビデオクラブ」を。

◎縄田 皓(大内在住・元上中野)

昭和15年生まれ。川西中学校第9期・昭和31年卒。高校卒業まで上中野、嘉川駅前に住んでいました。

幼な友達といえば交流センターの傍に住んでいる「水上武雄」君です。東京で映画の仕事をやってきましたが、昭和51年山口に帰り、テレビ局の報道・番組制作に関わってきました。山口に帰ってきた頃、8ミリフィルムで



「嘉川の四季」を制作。昨年これをDVDにしたという話を聞き交流センターを訪ねました、40年前のフィルムは映像も音もかなり劣化していました。嘉川の記録映像としてDVDに残して頂いた事に感謝です。

そこで昨年、平成から令和に変わった記念すべき年に、嘉川の新作を作ろうと撮影を始めました。久しぶりに見る嘉川の風景。印象に残った事と言えば、昔は田んぼだった所に沢山の住宅団地ができていた事。嘉川駅前の通りが寂れた事。誰でも行けば直ぐバケツいっぱいのアサリが取れていた相原海岸の風景がまったく変貌していた事などです。

さて年内の完成を目指して撮影を進めていたところ、なんと突然のコロナ騒動。予定行事の全てが中止になり、どの時点で編集作業に入るか悩んでいるところです。

先日「嘉川読書クラブ」のブラックシアターをDVD化する仕事をやりました。会ができて30年、子ども達のために様々な地域活動をされてきたようです。そこで私の提案したいのが映像社会の現代、「嘉川ビデオクラブ」の設立です。デジタルの時代になって、品質の良い機材が安く手に入るようになりました。作品の発表会を開いたり、クラブの共同作業で地域に密着した手づくりの作品ができれば地域の貴重な記録映像にもなります。ビデオづくりの基本的な知識の指導など、私がお手伝いできる事があればなんでも協力します。

情報発信

《私の自治会は》

嘉川のはいつこにある自治会です

◎原条東自治会長 中村 有蔵

原条東は交流センターから南西方向の遠方にあり、宇部市山中とも隣接しています。

区域内には、県道や国道、鉄道、二級河川の今津川があり、あちこちが分断されており、春の神社の例祭、春・秋の道普請や溝普請、夏の墓掃除等の行事には多くの方の参加を得て、地域の維持に努めています。

また、有志の方が、ゴミ収集所の隣接地や市道の法面に見事なアジサイを栽培されたり、今津川の堤防や川床をきれいにされるなど、環境美化と災害防止に尽力されています。

当自治会も急激な少子高齢化や、空き家の発生などの課題を抱えています。若い方の意見もくみ取りながら、明るく住みよい地域を維持したいと思っています。



ゴミ収集所とアジサイ園

新型コロナウイルスに負けない！

◎嘉川子ども館「しゅっぱぽぽ」 高井 邦子

広い室内・駐車場に恵まれ、多くの来館者で賑わう「しゅっぱぽぽ」も、コロナでは二ヶ月近く休館となってしまいました。まだハイハイしかできない子ども達はどうしているだろうかなど、いろいろ心配は尽きませんでした。

開館に向けて

- ★利用は午前か午後の半日
- ★ティータム、ランチタイムは中止
- ★検温して来館
- ★受付前に手をしっかり洗う
- ★大人はマスク着用
- ★スタッフは午前午後の終了時おもちゃ、遊具、寝具、ドア等消毒



と、できる限りの対応を考え実施しています。消毒液や体温計がなかなか手に入らず大変でした。まだまだ判断を許しませんが、子どもたちの笑顔のためにみんなで力を合わせ乗り切っていきたいと思っています。

コミュニティタクシーを利用して

◎長尾 富美子(高見)

緑一面の江崎開作を背に、みんなでGOのマークをつけた白いコミ・タクが、週3回我が家の



前の道を行っていきます。

コミタクの運行については、13年前、嘉川タクシーの協力で嘉川コミタク協議会が、設立されスタートしたとのことです。嘉川コミタク協議会や地域の有志の方々のご支援で今日があるので、利用者の一人としてお礼申し上げます。

コミタクのルートは二つあり、私も月に数回、交流センターへとコミタクを利用し、地域の方々との交流を楽しんでおります。ある時、嘉川タクシーの社長さんがドライバーとして乗っておられ、お話をする機会に恵まれ、感激したひとときを過ごしました。発足当時は利用者も多かったのですが、最近は少ないようです。私はこれからもコミタクを利用していききたいので、ぜひ、続けていただければ嬉しいです。

編集後記

新型コロナへの不安と恐れの中、令和2年度が始まりました。スタッフはこの事業の実行に向けて張り切っていた矢先のこと、異例の活動の停止。人とのコミュニケーション、行動の制限が人間にとって、如何に残酷なことかと思ひ知らされました。現在はウィズコロナで徐々に活動が開始されつつあります。今回から「かがわ自治連だより21号」も、題字も新しくして、スタートしました。今まで同様どうかよろしくお願いします。